



日本氷上スポーツ学会

日本氷上スポーツ学会賛助会員（団体）募集のお知らせ

氷上スポーツの研究を通じて、日本の氷上スポーツのさらなる発展を促すべく、日本氷上スポーツ学会の設立に向けて、設立準備委員会が設置されました。日本氷上スポーツ学会は、スケート競技、アイスホッケー競技、ソリ競技、カーリング等氷上で行われる幅広いスポーツを対象とする、日本で初めての学会になる予定です。また、事務局を一般社団法人日本学生氷上競技連盟（学連）におくとともに、学連と連携して様々な事業を行う予定です。学生競技団体との連携により、研究者、（学生を含む）競技者、教育者、指導者、スポーツビジネス関係者、自治体関係者など、氷上スポーツに関わる多くの人々を繋ぐ存在となることを目標としています。

日本氷上スポーツ学会は、2019年1月に設立総会が開催され、正式に学会として組織される予定です。年に一度研究大会を開催するとともに、インカレ（日本学生氷上競技選手権大会）の会場で、研修会をはじめ様々なイベントを開催したいと考えております。また、学会誌として、『氷上スポーツ研究』を発行し、日本学術会議協力学術研究団体への指定を目指したいと考えております。上記趣旨にご賛同いただき、当学会の活動にご協力いただける団体（賛助会員）を募集しております。是非とも氷上スポーツの発展のために、ともに活動していただけたらありがたく存じます。

記

1・日本氷上スポーツ学会の研究分野

- 氷上競技（スピード・フィギュア・アイスホッケー・カーリング・スレッジホッケー、ボブスレー、リュージュ、スケルトン）の運動構造・バイオメカニクス等に関する研究
- 氷上競技を中心としたスポーツ医学の研究
- 氷上競技を中心とした栄養学の研究
- 氷上競技における用具の研究
- 氷上競技におけるスポーツビジネス・スポーツメディアに関する研究
- 氷上競技の教育に関する研究

- 氷上競技の歴史に関する研究
- 氷上競技を通じたまちづくりに関する研究
- 氷上競技の施設整備に関する研究
- 氷上競技の文芸作品に関する研究
- 氷上競技を中心としたスポーツ法学の研究
- 氷上競技を中心とした障害者スポーツに関する研究

2・賛助会員（団体）会費について

年間・1口 10,000円 5口以上（50,000円以上）

3・申込方法

info@jasiss.jpまでメールにてお問い合わせください。また、HP(<http://jasiss.jp>)からもお申し込みできます。

以上

日本氷上スポーツ学会設立準備委員会

（代表）小野島真（明治大学）・青柳徹（日本体育大学）・小口貴久（日本オリンピック委員会）・川上隆史（山梨学院大学・日本スケート連盟）・川崎努（日本スケート連盟）・加藤雅子（東京都スケート連盟）・久保田かえで（日本体育大学）・小林秀紹（札幌国際大学）・嵯峨寿（筑波大学）・坂井寿如（日本学生氷上競技連盟）・鈴木省三（仙台大学）・関賢一（株式会社BCF・松本大学）・竹内洋輔（法政大学・日本スケート連盟）・土屋明弘（船橋整形外科）・野口和行（慶應大学）・福田崇（筑波大学）・福田弥夫（日本大学）・藤井浩司（早稲田大学）・吉岡伸彦（千葉大学）・百瀬定雄（聖徳大学）・山崎卓也（弁護士）・若林勇太（早稲田大学スポーツ科学研究センター）・結城匡啓（信州大学）

日本氷上スポーツ学会設立準備委員会事務局

101-0052 千代田区神田小川町 2-5(10F)一般社団法人日本学生氷上競技連盟内・日本氷上スポーツ学会設立準備委員会事務局

FAX：03-6811-0850

Mail：info@jasiss.jp

URL：<http://jasiss.jp>